



士別ロータリークラブ

創立 1960・3・24 RI第2500地区

Vol. 19

No. 2763

2021-2022年度国際ロータリーテーマ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022年度 国際ロータリー
会長 シェカール・メータ

2021-2022年度RI第2500地区テーマ

ガバナー 漆崎 隆

ロータリーの素晴らしさを広めましょう

RI HP <https://www.rotary.org/ja>2500地区ホームページアドレス <http://rid2500.jp/>

2021-2022年度士別ロータリースローガン
笑顔と奉仕で明るい豊かな地域へ



道の駅 羊のまち 侍・しべつ

- 会 長／泉谷 勇 ■ 副会長／近藤峯世
 - 幹 事／菊地 仁
 - 例会場／士別グランドホテル
 - 例会日／毎週月曜日 12:10～13:10
 - 事務所／士別グランドホテル TEL 0165-23-1234
- 士別ロータリークラブ HP <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>

今日のプログラム

第2849回例会 2022年3月14日(月) 普通例会

前回(1月31日)の記録 ・ 普通例会

- ・ 司 会 宮崎隆雄 会場監督
- ・ 斉 唱 我等の生業
- ・ 本日の出席 会員43名 出席34名 出席率79.07%
- ・ 本日の欠席 大江智宣、大橋直幸、織戸俊二、加藤 博、國森和麿、鈴木 勉、田中洋和、田中道也、水田孝志
- ・ メークアップ
- ・ ビ ジ ター
- ・ ゲ ス ト
- ・ ニコニコBOX 但木行久(長男ご結婚祝い)、山下卓巳(羊のベビーラッシュ)

累計 174,000円

例会予定

■ 3月例会【水と衛生月間】

- 3月7日(月) 休会
- 3月14日(月) 例会
- 3月21日(月) 法定休会(春分の日)
- 3月28日(月) 夜間例会 士別RC創立記念日

■ 4月例会【母子の健康月間】

- 4月4日(月) 例会・理事会
- 4月11日(月) 例会
- 4月18日(月) 例会
- 4月25日(月) 夜間例会

■会務報告

■泉谷 勇会長

●みなさんこんにちは、皆さんご存知の通り、新型コロナ蔓延防止策が明日から北海道で適用になります。以前お話しした通り、例会は休会させていただきますが、詳しいことは幹事報告で。それと関連いたしまして経済産業省から事業復活支援金の案内が発表になっております。今月の31日から申請受付です。中小企業が対応できるようになっておりますので、詳しいことは経済産業省または士別市のホームページでご確認ください。

●昨日ロータリークラスリーダーシップ研修会のパート2が開催されました。大野会員、近井会員大変ご苦勞様でした。今回のパート2から2510地区のメンバーも参加されました。総勢約80名で開催になっております。朝9時から夕方5時までと丸1日のZOOM会議ですけども大変有意義な時間を過ごすことができました。また、この度のZOOM研修会最後のパート3が3月13日に開催でございます。パート2同様パート3からも受講できますので是非メンバーの中で受講されたい方がおられましたら受講して下さい、次年度理事者の中からもパート3から受講して下さいをお願いいたします。

●先週話した職業奉仕についてお話ししたいと思います。昨日のリーダーシップ研修会でも結構話題になりましたが、都会のロータリークラスより田舎のロータリークラスの方が職業奉仕は盛んだと思っております。理由は、メンバーの中で本業以外の地域振興、地域のボランティアの役職を複数受けているメンバーがどの位いるのか、今度やってみたいんですが、メンバー皆さんの今お持ちになっている肩書きを全て書き出して士別ロータリークラスメンバー全員で一体何個の役職を受けているのか？多分ロータリーのメンバーで行くと相当数になると思います。この事は全てロータリーの職業奉仕に通ずる事だと私は思っております。

わかりやすい職業奉仕を抜粋してきたものがありますので、読ませていただきます、キーワードが職場に持ち帰る。

「ロータリーは寄付や奉仕活動することが最終目的ではありません、寄付や慈善事業に参加したり、例会の卓話で勉強した奉仕の理念を自分の職場に持ち帰ります。そして職場で自分の為、会社の為だけではなく、真実公正、世の為、人の為に考える、時には自己犠牲性もいとわれない、さらに言えば、4つのテストを社是、社訓として自分自身を律し、日々の仕事に邁進する。そして自分の職業を通じて、職業で世の中に貢献し奉仕する、そこまでやって初めて職業奉仕となるのです」

厳格な事が書いてありますが、実際問題としてそんな理想論だとか自己犠牲の経営なんて無理だとか、会社はそんなに甘くない、という意見もありますが、ロータリーとは、高度な理念、ハイレベルな倫理観を求めている団体ですので、慈善事業とか奉仕とは全く違う考え方がロータリーの職業奉仕なのです。自分の仕事があって、その上で、「地域社会に貢献していきましょう」というあくまでベースは皆さんの職業ということになります。

それと実は4つのテストも職業奉仕がベースになっております。この4つのテストは、皆さんご存じ通りロータリークラスの職業奉の理念を端的に表すものとして、世界中のクラブで提唱されています、この4つのテストを私も会社の事務所に掲げていますが、事あることに照らし合わせることが多いです。特に1番目の「真実かどうか」これはかなりの頻度で考えます。そういった部分で、企業においても4つのテストは非常に仕事上で、道義的に考えさせることがあつたと思います。「他社を抜き出したり、蹴落としたり、取引先やお客様を泣かせて1人勝ちするのではなく、できる限り地域全体、業界全体の共存共栄を目指しましょう。時にはノウハウを独り占めせず公開しましょう、利益の適正分配を目指しましょう。下請けあつての元請けです、お客様や取引先相手に多少ミスがあつても、お互い様と寛容しましょう。贈賄や接待で不公平な扱いをやめましょう。このように人の為に考えた行動が、時に自己犠牲を伴うこともあります、しかしこれがロータリアンらしい行動であり、そのような職業遂行の姿勢こそが職業奉仕なのです」と書かれています。

ほんとに、奥が深い部分でございますが、すぐに皆さんが実践するといつても非常に難しい部分もありますが、考え方だけ

は理解し念頭におけば、自ずとロータリアンの職業方針に対する行動につながると思いますので、皆さんも実践してみてください。

今月のロータリー月間は職業奉仕ですので、自分の会社または自分にとってどういうことなのかというのを少し考える時間を持ていただきたいと思います。

本日の職業奉仕に関連して私が使用した資料が2780地区、横浜横須賀の地区にあたりますが、ものすごく職業方針に対して盛んな地区でございます。そのホームページに「分かりやすい職業奉仕、内向きと外向き」という資料がございます、内向きとは、「会社の中に対して職業奉仕を社員に対して実践していきましょう」外向きとは、「自社で出来る地域貢献、社会奉仕、出来ることから始めましょう」と言うことです。

皆さんも一度見てください。以上で会務報告を終了いたします。

■幹事報告

■菊地 仁幹事

1) 昨日、第2回目のRLI (ロータリーリーダーシップ研究会) が朝から夕方まで1日を通して開催され、当クラブからは泉谷会長が、オスザーバーとして大野次年度ガバナー補佐が、ディスカッションリーダーとして近井会員がそれぞれZOOM参加されました。大変お疲れ様でした。

2) 本日午後6時よりクラブ協議会を開催致します。当初会議前にお弁当を食べて頂く予定でございましたが、お弁当はお持ち帰り頂く事と致しました。また、クラブ協議会参加の皆様は活動計画書を忘れずにご持参下さい。

3) 名寄と美深RCより会報が届いております。回覧ファイルに入れておきますのでお時間あります時にご覧下さい。

4) 明日、北海道にもまん延防止等重点措置の適用が認められる予定ですので、適用された場合31日の夜間例会と、2月7日と14日の通常例会は休会となります。明日正式にまん防適用となりましたら、全会員に休会案内をFAX致します。

■新入会員紹介

■中山義隆会員

上士別で農業を営んでいます。また農業法人の田舎塾をとという会社を営んでいます

私は昭和57年に結婚し、1男2女をもうけました。長男は今、私といっしょに農業を行っています。8割方、息子に農業を任せようかなとも考えています。

その長男に子ども生まれ、次世代ができたので頑張る所存



1月に結婚日を迎えた会員

細川博司会員



です。

ロータリーのみなさんには足手まといにならないよう、頑張りますので今後ともよろしくお願いします。